

## アクションプランの取組成果について

### 1 趣旨

令和5年7月に「県立中井やまゆり園当事者目線の支援アクションプラン～一人ひとりの人生を支援する～」（以下「アクションプラン」という。）を策定して以降、アクションプランに基づく取組を進めてきた。

その進捗確認は、「個々の取組の状況だけでなく、利用者の暮らしが豊かになったのかという視点」で確認していくこととしており、令和7年度は計画期間の最終年度であることから、計画期間3年間の取組による成果を見える化し、地方独立行政法人における福祉科学研究・実践に繋げる。

### 2 成果の見える化

- 取組状況に加え、利用者、職員、組織の変化を客観的に定量化する。
- 定量化に当たっては、利用者の暮らしが豊かになったのか、これまでの課題を考慮し、アクションプランの達成度を表す指標を設定する。
- 定量化した実績を踏まえ、定量的に評価できない主観的な側面も含め、園と本庁で評価したうえで、改革アドバイザリー会議で評価する。

### 3 アクションプランの達成度を表す指標（案）

#### （1）人生に共感する

##### 【課題】

- 生育歴の作成は、園幹部職員が支援現場に入っていたり、全体の進行管理が十分できていないため、カンファレンスまで進んでいない。また、日々の業務に追われ、利用者面談もしていない。

##### 【考えられる指標】

- ・ 生育歴/人となりシートの作成・見直し回数（職員の変化）
- ・ 利用者面談の実施回数（職員の変化）

#### （2）暮らしをつくる

##### 【課題】

- 「らっかせい」や近隣農家や他事業所との連携による農作業に取り組む等、地域の活動の場に参加する利用者が広がっている一方、らっかせいの参加者は充足しておらず、オール中井デーの実施も止まっている。
- 寮内は、居室施錠はほぼ無くなつたが、寮やホームの扉は依然として施錠されており、開錠を進めていく必要がある。

### 【考えられる指標】

- ・ 外出機会の頻度（1人あたりの外出回数）（利用者の変化）
- ・ 地域生活移行者数（利用者の変化）
- ・ 身体拘束の実施件数（利用者の変化）
- ・ 自治会・会議の利用者参加回数、意見数（利用者の変化）

## （3）いのちを守る

### 【課題】

- 長期に渡る入所施設での支援の中で、機能低下、栄養、医療に関する場面における、利用者のいのちに関わる深刻な問題が放置されている。
- 日常の生活場面において生じている「ささいな体調変化」「健康診断や検診の結果」「表情や声、活動性の変化」等に、現場職員が気付かない／気付けない／気にしないことが課題である。

### 【考えられる指標】

- ・ 定期健康診断結果における異常値の有無（利用者の変化）
- ・ 低栄養状態の人数（アルブミン値の推移）（利用者の変化）
- ・ 外部通院、救急要請した件数（職員の変化）
- ・ ストレスチェックの結果（職員の変化）

## （4）仕組みの改善

### 【課題】

- アクションプランは当事者目線を推進していくためにあるが、利用者の声を聴いていない。当事者目線をもう一度見直してもらいたい。
- 健康管理の課題の主たる原因是「マネジメントエラー」であり、その積み重ねで当事者の「いのち」が脅かされる事態につながっている。

### 【考えられる指標】

- ・ 利用者からの意見に対する改善件数（組織の変化）
- ・ エラー/グッドプラクティスの件数（組織の変化）
- ・ 園内外研修の実施回数、参加者数（組織の変化）

【参考】その他考えられる指標

項目		達成度を象徴的に表す指標	
利用者	身体的な健康	・栄養状態のリスク判定	・てんかん発作に対する脳波検査の実施
		・食事形態に配慮が必要な利用者の割合	・筋肉量（大腿部の太さ）
		・骨密度の推移	・自力での移動・歩行可能
		・白内障の未対応者	・睡眠・生活リズムの安定
	精神的/心理的健康	・利用者満足度調査の結果	・利用者トラブルの件数（不安・困り感）
		・GPの数（喜び・感謝・達成感など）	・不穏時薬（頓服）の使用頻度（不安・困り感）
	社会的充足感	・外出先・地域との接点の多様性	・外部事業所への通所人数・延べ日数
		・らっかせいの活動人数・活動日数	・グループホームの体験や帰宅外泊等の実施回数
		・オール中井デーの実施回数・参加人数	・寮・班ごとの外出の実施回数・人数
		・農作業（小規模法人ネットワーク事業）活動人数・日数	
職員	共感力／いのちを守る	・生育歴カンファレンス実施回数	・ER/GPの件数
		・記録・人となりシート等の変化	・ひやりはっと・事故報告件数
組織	心理的安全	・職員の満足度	
	その他	・施設全体のコミュニケーション（自然な挨拶、職員の風通し）	・施設全体の清潔さ（修繕や掃除が行き届いているか）

#### 4 検討事項

- ・ アクションプランの取組成果の指標として合っているか。
- ・ 複数の取組が重なり合って、一人ひとりの、ひとつの成果に繋がっているが、成果の見える化から、有効な取組をどう見極めればいいか。

#### 5 今後のスケジュール

(下半期) 進捗状況・成果（指標に基づく実績）と園と本庁の取りまとめ

(1~2月) アドバイザリー会議の開催

- ・取りまとめ結果をもとに評価

(2~3月) 成果の取りまとめ（議会報告・独法へ引継ぎ）